

# 幸手市国際交流協会だより

編集発行 幸手市国際交流協会 事務局 幸手市市民生活部くらし安全課内  
〒340-0192 埼玉県幸手市東4-6-8 TEL 0480(43) 1111内線175 FAX 0480(44) 0257  
E-mail kurashi@city.satte.lg.jp

2007年4月  
第9号

## 新会長あいさつ

平成12年5月に、異文化の相互理解と国際的な友好親善を促進し、国際社会の平和と繁栄に貢献することを目的として設立された幸手市国際交流協会も7年が過ぎようとしています。

この度、平成18年度の総会において前中村会長から会長職を引き継ぎました。

幸手市は外国人登録者数が約700名となっています。身近なところから国際交流をということで、日本語、韓国語、英会話、世界の料理教室、市民まつりに参加し国際交流ひろばで外国料理出店等々の事業を行ってまいりました。お互いの文化や習慣を理解し、同じ人間として尊重しあう社会を築いていきたいと思います。

皆様の深いご理解とご協力、多数の方のご入会をお待ちしています。



幸手市国際交流協会  
会長 山下 満義

## 国際交流協会総会

幸手市国際交流協会の総会が、平成18年6月11日（日）幸手市役所で開催され、多くの会員の方が出席しました。

総会では、平成17年度の事業報告および決算報告がされました。また、国際交流協会の役員の変更も行われ、新会長が選出されるとともに、平成18年度の事業計画および収支予算案も原案のとおり承認され、新たなスタートをきりました。

ここで、平成18年度の事業計画および収支予算について詳しくお知らせいたします。

事業計画としては、国際交流協会だよりの発行、市民まつりへの参加、英語に親しむ会の開催、交流のつどい開催、こども英会話教室の開催など、こどもからおとなまで参加できる事業が多く計画されています。また、ホームステイの受入協力なども計画されています。

収支予算は、次の表のとおりです。

### 主な内容

- 新会長あいさつ P 1
- 国際交流協会総会 P 1
- 世界舞踊祭を鑑賞しました P 2
- 市民まつり参加事業 P 2
- 会員研修事業 P 3
- 英語に親しむ会の開催 P 3
- こども英会話教室の開催 P 3
- 交流のつどい事業 P 4
- 日本語教室支援事業 P 4

### 【収入】

単位：円

項目	金額
1 会費	211,000
2 補助金	500,000
3 寄付金	1,000
4 繰越金	661,400
5 諸収入	60,100
6 負担金	643,500
合計	2,077,000

### 【支出】

単位：円

項目	金額
1 会議費	100,000
2 事務費	127,000
3 事業費	1,800,000
4 予備費	50,000
-	-
-	-
合計	2,077,000

# 世界舞踊祭を鑑賞しました

平成19年3月3日（土）、国際交流協会の全体事業として、「世界舞踊祭2007」を赤坂区民ホール（港区）で鑑賞しました。

国際交流協会の全体事業は、例年市内で開催していますが、今年は趣向を変えての実施となりました。

「世界舞踊祭2007」は、約2時間半にわたって、10カ国の民俗舞踊やダンスが上演され、各国の文化の違いなどを肌で感じることができ、とても有意義なものとなりました。

なかでも、ギリシャやハンガリーなど、ヨーロッパの民俗舞踊は衣装もとても鮮やかで、日本にはないものを感じました。また、中国やマレーシアの舞踊は、同じアジア地域であってもまったく雰囲気の違い、世界の広さを再認識させられました。

## 【参加者の感想】

「いろいろな国や地域の特徴を、踊りや衣装を通して観ることができ、楽しかったです。」



マレーシア民族舞踊



中国の舞踊

（製作著作 世界舞踊祭・撮影 佐竹明）

# 市民まつり参加事業

## 国際交流ひろば

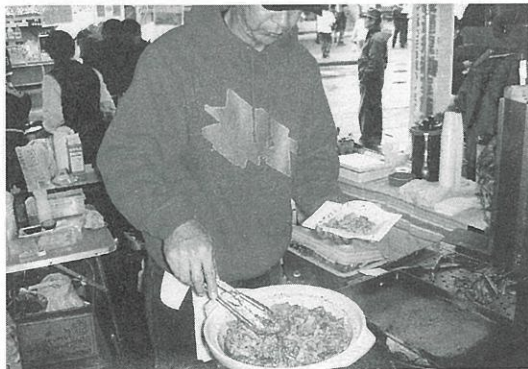
平成18年11月11日（土）、冷たい雨が降るあいにくの天気の中、子どもたちのパレードや幸手音頭流し踊りで幕を開けた第13回幸手市民まつり。国際交流協会では、恒例となりました「国際交流ひろば」を設け、外国の料理の販売や外国のビールの試飲、外国のお菓子の配布などを会員の協力のもと行いました。

今年のメニューは、水餃子（中国料理）・チョリソー（ペルー料理）・パパランカウィーナ（ペルー料理）・タコス（メキシコ料理）・揚げ春巻（フィリピン料理）等々。国際色豊かな料理の数々に、訪れた皆さんも“見て”“食べて”楽しんでいただけたことと思います。また、テント内には、国際交流協会が行っている事業の様子を写真パネルに掲示しました。

## 【参加者の感想】

「各国の料理を全部食べてみました。食文化の違いがよくわかりました。」

いろいろな国の料理が  
ならびました



世界のビールを試飲しました

# 会員研修事業

## 『韓国語教室』

「アンニョンハセヨ」記号みたいなハングル文字。この教室には「韓国を少しでも知ってみたい。」そんな仲間が集まっています。

先生は、日本女性と国際結婚された在住17年目の韓国の方です。冗談をまじえて、楽しくハングルを教えてください。毎週土曜日の午後7時30分からコミュニティセンターで開催しています。

日本人には難しい発音もあり、すぐには上達しませんが、韓国を少しでも知ることができれば目標達成かな。異文化交流は新鮮です。



本場、韓国の発音を肌で感じています

## 『英会話フォローアップクラブ』

「英語に親しむ会」の修了者を対象に平成15年度に開講しました。講師は齋藤昭子先生（協会会員）です。「英語に親しむ会」で導入した英語をさらに進めて簡単な日常会話まで発展させるのが受講者の目標です。

講座の内容は会話が中心で、幸手市のALT（英語指導助手）もしばしば訪れネイティブの先生の英語を楽しく学んでいます。

### 【受講者の感想】

「英語の表現力が度胸・活力になり毎日が楽しみ！慣れ親しみながら他の分野も学べ、奥が深い。」



英会話のステップアップをめざしています

## 英語に親しむ会の開催

これから英会話の勉強を始めたいという方を対象とした英会話教室「英語に親しむ会」を平成19年2月1日～3月29日の木曜日（全7回）中央公民館において開催いたしました。講師は、いつも優しい笑顔の齋藤昭子先生（協会会員）です。

参加の動機は皆さん様々ですが、英語が話せるようになりたいと思う気持ちは一緒に、和やかな雰囲気の中にも真剣みのある教室となりました。



真剣に取り組みました

## こども英会話教室の開催

小学生を対象とした「こども英会話教室」を平成19年2月24日～3月31日の土曜日（全4回）南公民館において開催いたしました。

この教室は、子どもたちが英語を身近に感じ、慣れ親しんでもらうことを一番の目的としています。アルファベットを習うのはもちろんですが、時にはお菓子やゆで卵を使ったゲームをしながらにぎやかに楽しく学びました。



ゲームで盛り上がりました

## 交流のつどい事業

幸手市在住の外国人との交流を深めるため、毎月第4日曜日に中央公民館にて「交流のつどい」を開催しています。

お正月・雛人形・七夕・日本の季節料理など季節毎のイベントを行い、外国の方に日本の文化や風習に親しんでいただけたらと思っています。春には権現堂堤の花見、秋には彼岸花観賞とバスハイクなども行いました。

今回のバスハイクは、筑波山登山とミカン・柿狩りでしたが、7ヶ国の外国人が参加しました。青いミカンに塩をつけて食べる習慣など日本の食文化には想像が付きませんが、フィリピンやベトナムでは普通ようです。外国人との交流は他国の文化に触れる良い機会と思います。

### 【参加者の感想】

「初めての山登りが楽しかった。また、柿は母国で見たことがない果物だったので珍しく美味しかった。(フィリピン・女性)」



筑波山への登山を経験しました

## 会員募集

当協会は、国際交流を進め異文化の相互理解と国際的な友好親善を図るため設立した団体です。

### 【年会費】

個人会員 1口 2,000円 (1,500円)

家族会員 1口 3,500円 (3,000円)

団体会員 1口 5,000円

法人会員 1口 10,000円

( ) 内は、メール登録会員の会費です。

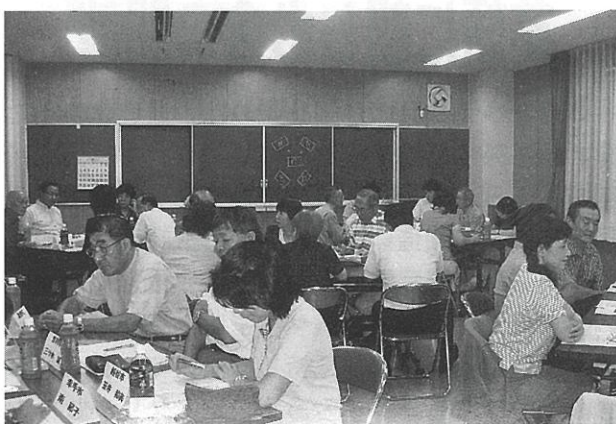
## 日本語教室支援事業

現在、幸手市には約700人(市民の約1.3%)の外国人が在住しています。この外国人の日常生活を容易にするため、ボランティアが日本語教室を開き日本語の支援と交流を行っています。交流日は火曜日の夜と土曜日の午後の週2回です。

平成18年7月には、(社)国際日本語普及協会の松尾恭子先生を招き、日本語ボランティア育成講習会を開催し、ボランティアの育成と資質向上の研修を行い多くの方が参加されました。また、9月には、近隣市町9団体、34名の参加者によって日本語教室ボランティア交流会が開催されました。



松尾先生の講習会は、大変有意義でした



共通の問題点について話合いました

[外国人の人口] 平成19年3月1日現在  
合計 660人 (男性303人、女性357人)

## 編集後記

今年度は、役員の変更や事務局の変更などもありましたが、無事1年が終わります。国際交流って何?改めて考えているところです。